

本が見あたらないときは、かかりの人に聞いてね。予約もできます。新しい本は他にもあります。小初は1・2年、小中は3・4年、小上は5・6年をめやすにしてください。

『へのへのカップせんせい グッバイなみだのしゅうぎょうしき！』  
さく・え／榎本 学ヴ

・新学期からカップ先生は、はるか南の海に浮かぶりゅうぐうじまの小学校に転動することに…!? 迷路、推理、パズル、ダジャレ、クイズ、まちがいさがしなどのお遊び企画がたっぷりつまった、オールカラーの読み物シリーズ。(3～5、小初)



『キャベたまたんていてんぐ山で七ふしぎ』 三田村 信行／作

・てんぐ山でキャンプファイヤーをしていたキャベたまたんていたち。すると、そこに赤い顔で鼻の高い不思議な人が現われて…。えっ!? いったい誰なの? (小初)



『こてんちゃんがきた！』 さく／いとう みく

・ゆずくんのクラスにやってきたこてんちゃんは、ランドセルをしょわずに羽があり、上履きではなく下駄をはいています。教室でも帽子をとらないし、暑くなくてもうちわであおぎ…。違いがいっぱいでも、うまくやれるでしょうか? (小初)



『少女ソフィアの夏 新版』 トーベ・ヤンソン

・人生の扉を開けたばかりの少女ソフィアと、人生の出口にたたずむ祖母。70も年齢の違うふたりは、思うまを率直にぶつけあいながらも、たがいをさりげなく思いやり…。『ムーミン』の作者が描く、北欧の夏の物語。(小中)



『こそあどの森のひみつの場所』 岡田 淳

・だれにでも、胸の中に秘めた大切なできごとがある。スキッパー、トマトさん、ポットさん、スマレさん、ギーコさん、トワイエさん、シナモン。7人の森のひとたちそれぞれの、ひみつの小さな物語をおさめた短編集。(小中、小上)



『ガラパゴス島大噴火 マジック+ツリーハウス 52』

メアリー・ポープ・オズボーン

・太平洋に浮かぶガラパゴス諸島に到着したジャックとアニー。そこでふたりは、火山の噴火によって希少なゾウガメの命が危険にさらされていると知り、救助に向かう…。ジャケットそでに着せ替え人形つき。(小中、小上)



『銀樹』 森埜 こみち

・家族をなくしたシンは、朽葉の里の薬師・マボウと共に、山奥で生活することに。ある日、都の薬師が、銀樹の秘薬を求めてやってくるが…。なんとか道を見いだそうとする人々の姿を描く。(小上)



『森に帰らなかったカラス』 ジーン・ウイリス／作

・1957年、ロンドン郊外の町。少年ミックはケガをしたカラスのひなを助けた。ひなはミックになつき、やがて地域の人気者になるが…。のちにロンドン動物園の主任飼育員となった少年の、実話にもとづく心あたたまる物語。(小上)



『恐竜博物館のひみつ』 作／別司 芳子

・ある日の夜、恐竜博物館の研究員・天野の足元にぶつかったのは、展示されているカメの化石。しかも動いていて、話ができる!? その日から夜になると、様々な化石が動き出す事態に。そんな中、天野は小学生の博文と出会い…。(小上)



『おこなわ跳びません』 赤羽 じゅんこ

・左足にハンディをもつ双葉が、「おこなわ大会には出ない」と宣言。クラスメイトたちは双葉を支えたいが、その考えは人それぞれで…。年に一度のおこなわ大会。みんなが納得できる方法はあるのか? 5年2組がだした答えは-。(小上)



『チカクサク』 今井 恭子

・弟を亡くした事故に罪の意識を抱えている少年・英治。その心を救ったのは、おじと過ごした日々や、悲しみを抱える大人たちとのできごとだった-。弟を喪い心に傷を負った少年の再生を描く物語。(小上)



『みちのく妖怪ツアー 宝探し編』

佐々木 ひとみ・野泉 マヤ・堀米 薫／作

・お宝探し大会で奇妙な赤い石の入ったカプセルを見つけた渉は、急いで家に帰ろうとするが、大木から出ている無数の赤い手につかまってしまい…。「アカテコ」をはじめ怪異に巻き込まれた子どもたちの物語全6編を収録。(小上)



『なんとかなる本 3』 令丈 ヒロ子／著

・「なんとかなる本」に「なんとかして!」と叫んだら、不思議な図書館に落ちた。司書がかけるコトバの術で、わたしの悩み、解決するの!? 樹本図書館のコトバ使いに助けをもとめた4人の物語。(小上)



『まだ青き神々の歌』 エコツミ／著

・「古事記」では「暴れん坊」「ヤマトノオロチ退治」のエピソードで知られる英雄・スサノオノミコトを、青春と成長の観点から小説化。「古事記」には書かれていない、スサノオの心の機微を描く。(小上、中)



『森と、母と、わたしの一週間』 八束 澄子

・実家に残ったまま帰らぬ母。父とのなれないふたり暮らし。このところ、友だちともうまく距離をはかれない。そんなとき、風によばれた。行こう。あの町へ…。毎日なんとなく息苦しいと感じる人へエールをおくる物語。(小上、中、高)

